

認証に係る特性試験の結果・測定器等

1. 一般事項

型式又は名称	LFTS09WPC	試験年月日	2026年8月20日～9月3日
製造番号	0001	試験場所	野村エンジニアリング株式会社
電波の型式、周波数及び空中線電力（注1）	F1D 920.6MHz～923.4MHz（200kHz間隔 15波） 0.004W	備考（注2）	試験方法：TELEC-T245（第8.0版） 給電点：J2

2. 測定器等

名称	型式	製造番号	製造者名	較正年月日	較正機関（注3）	備考（注4）
スペクトラムアナライザ	N1996A	MY47052439	アジレント・テクノロジー	2026年7月22日	テレコムエンジニアリングセンター	電波法24条の2 第4項第二号イ
シグナルジェネレーター	N5172B	MY1350314	アジレント・テクノロジー	2026年7月22日	テレコムエンジニアリングセンター	電波法24条の2 第4項第二号イ
高周波電力計	437B	3043U03460	ヒューレット・パッカード	2026年7月23日	テレコムエンジニアリングセンター	電波法24条の2 第4項第二号イ
パワーセンサー	8481A	3318A92116	ヒューレット・パッカード	2026年7月23日	テレコムエンジニアリングセンター	電波法24条の2 第4項第二号イ

3. 測定結果

試験機器の状態	試験項目（注４）	単位 （注４）	常圧-10% (2.7V)			常圧 (3.0V)			常圧+10% (3.3V)			備考	
			920.600MHz	922.000MHz	923.400MHz	920.600MHz	922.000MHz	923.400MHz	920.600MHz	922.000MHz	923.400MHz		
常温(26 ℃) 常湿(50 %) (注7)	周波数	(測定値)	M H z	920.599550	921.999550	923.399550	920.599575	921.999575	923.399575	920.599575	921.999575	923.399575	
	(偏差)	p p m		-0.489	-0.488	-0.487	-0.462	-0.461	-0.460	-0.462	-0.461	-0.460	±20ppm
	占有周波数帯幅		k H z		17.5	17.5	17.5	17.5	17.5	17.5	17.5	17.5	≤200kHz
	スプリアス領域の不要発射	710MHz以下	図	-	-	-	図1.1	図1.2	図1.3	-	-	-	
			dBm	-63.19	-61.66	-62.57	-62.08	-61.77	-63.13	-62.92	-62.83	-63.02	≤-36dBm/100kHz
		M H z	103.100	103.100	103.100	103.100	103.100	103.100	103.100	103.100	103.100	103.100	ケーブルロス補正済み
		図	-	-	-	図2.1.1	図2.2.1	図2.3.1	-	-	-		
		710MHz超え	dBm	-55.39	-55.44	-55.64	-56.42	-56.38	-55.86	-55.83	-55.85	-56.13	≤-55dBm/1MHz
			M H z	816.870	814.970	845.850	858.670	843.950	832.550	820.200	864.370	813.070	ケーブルロス補正済み
		900MHz以下	図	-	-	-	図2.1.2	図2.2.2	図2.3.2	-	-	-	
			dBm	-63.75	-66.07	-66.63	-68.47	-66.50	-67.41	-64.44	-67.35	-66.41	≤-55dBm/100kHz
		915MHz以下	M H z	909.712	911.062	907.050	911.700	911.062	912.525	914.587	914.137	913.425	ケーブルロス補正済み
			図	-	-	-	図2.1.3	図2.2.3	図2.3.3	-	-	-	
		915MHz超え	dBm	-48.88	-44.39	-45.41	-49.83	-46.55	-46.63	-48.89	-47.67	-41.64	≤-36dBm/100kHz
			M H z	920.925	922.350	923.062	920.925	922.350	923.737	920.250	921.675	923.062	ケーブルロス補正済み
		930MHz以下	図	-	-	-	図2.1.4	図2.2.4	図2.3.4	-	-	-	
			dBm	-63.28	-65.28	-66.13	-64.85	-62.80	-64.53	-62.11	-63.78	-65.57	≤-55dBm/100kHz
		1000MHz以下	M H z	998.600	1000.000	983.900	998.600	1000.000	975.500	998.600	1000.000	982.320	ケーブルロス補正済み
			図	-	-	-	図2.1.5	図2.2.5	図2.3.5	-	-	-	
		1000MHz超え	dBm	-53.82	-54.21	-53.77	-54.74	-55.17	-53.83	-54.86	-54.11	-52.97	≤-45dBm/1MHz
			M H z	1024.180	1025.800	1027.410	1024.720	1010.750	1027.410	1013.970	1018.270	1030.630	ケーブルロス補正済み
	1215MHz以下	図	-	-	-	図2.1.6	図2.2.6	図2.3.6	-	-	-		
		dBm	-40.53	-39.64	-40.22	-40.41	-40.13	-40.38	-39.85	-39.97	-39.99	≤-30dBm/1MHz	
	1215MHz超え	M H z	1839.500	1839.500	1839.500	1839.500	1839.500	1839.500	1839.500	1839.500	1839.500	ケーブルロス補正済み	
		図	-	-	-	図2.1.7	図2.2.7	図2.3.7	-	-	-		
	空中線電力	(測定値)	W	0.004305	0.004295	0.004305	0.004305	0.004305	0.004315	0.004305	0.004315	0.004315	申請値0.004[W]
			dBm	6.340	6.330	6.340	6.340	6.340	6.350	6.340	6.350	6.350	
(偏差)		%	7.6	7.4	7.6	7.6	7.6	7.9	7.6	7.9	7.9	≤+20% / ≥-80%	
隣接チャネル漏えい電力	(下側)	dBm	-39.85	-38.90	-39.99	-38.45	-38.98	-38.75	-38.11	-37.54	-38.79	≤-15dBm	
	(上側)	dBm	-39.13	-39.01	-39.31	-39.57	-38.95	-39.00	-37.63	-37.84	-37.94	≤-15dBm	
	図	-	-	-	図3.1.1～3.1.3	図3.2.1～3.2.3	図3.3.1～3.3.3	-	-	-	ケーブルロス補正済み		
副次的に発する電波等の限度	710MHz以下	dBm	-75.22	-76.53	-74.25	-76.38	-74.97	-76.78	-74.94	-73.63	-75.10	≤-54dBm/100kHz	
		M H z	234.000	234.000	234.000	181.300	285.000	206.800	234.000	285.000	234.000		
	710MHz超え	dBm	-68.35	-67.66	-67.22	-68.03	-68.03	-67.66	-68.82	-68.28	-67.97	≤-55dBm/1MHz	
		M H z	889.550	875.300	871.500	888.120	831.600	841.570	865.800	879.570	739.450		
	900MHz超え	dBm	-79.16	-80.03	-79.85	-79.44	-79.25	-79.19	-78.78	-78.60	-78.78	≤-55dBm/100kHz	
		M H z	902.887	903.300	909.000	911.550	912.187	905.437	908.550	906.112	908.962		
	915MHz以下	dBm	-79.25	-77.60	-79.50	-78.66	-79.38	-78.72	-80.44	-78.57	-80.53	≤-54dBm/100kHz	
		M H z	916.462	921.600	926.437	925.087	925.162	917.362	917.250	917.550	917.362		
	930MHz超え	dBm	-78.25	-77.47	-78.66	-77.82	-77.97	-78.91	-78.28	-78.53	-78.35	≤-55dBm/100kHz	
		M H z	945.750	974.100	978.820	954.670	978.820	976.720	972.870	992.820	956.600		
	1000MHz以下	dBm	-60.27	-60.35	-61.30	-61.24	-60.69	-60.27	-60.13	-60.86	-60.22	≤-47dBm/1MHz	
	M H z	2660.000	2620.000	2660.000	2690.000	2690.000	2650.000	2630.000	2480.000	2620.000			
キャリアセンス		良・否	良	良	良	良	良	良	良	良	良	≥-80dBm, ≥5msec	
送信時間制限		良・否	良	良	良	良	良	良	良	良	良		
送信時間		ms	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	≤4000ms	
休止時間		ms	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	≥50ms	

注1： 周波数帯ごとに記載して下さい。

注2： 証明規則第17条第4項但書（追加報告）に該当する場合は、「実施した試験方法」を記載して下さい。

注3： 較正の該当条項（電波法第24条の2第4項第2号イ～ニのいずれか）を備考欄に記載して下さい。

注4： 較正等の期間延長に係る測定器等（証明規則第3条の2に該当する測定器等に限る）で、較正等を行った年月日の翌月の1日から起算して当該測定器等を使用した年月日までの期間が1年を超えている場合は、その旨を記載して下さい。また、測定器等の仕様を示す書類（パンフレット等）及び製造年月日が確認できるもの（いずれもコピーで可）を添付して下さい。

注5： 試験項目、単位は特定無線設備の種別に合わせて修正して下さい。

注6： 試験周波数（各周波数帯の上中下の周波数）を記載して下さい。

注7： 試験場所の温度及び湿度を記載して下さい。

占有周波数帯幅

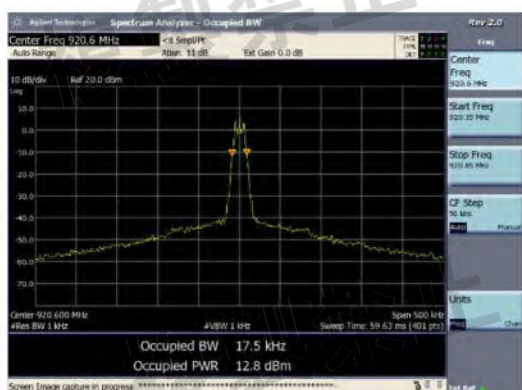


図1.1 占有周波数帯幅
 $f_c = 920.6\text{MHz}$

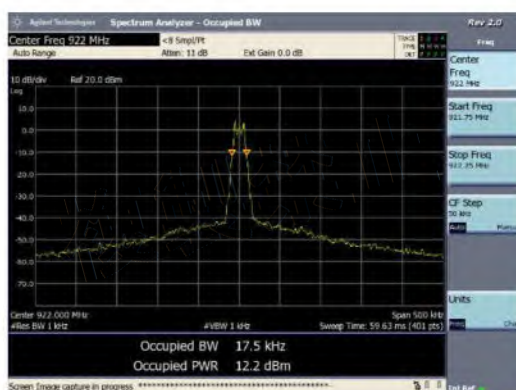


図1.2 占有周波数帯幅
 $f_c = 922.0\text{MHz}$

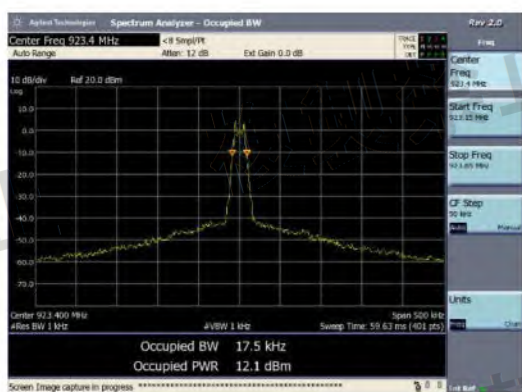


図1.3 占有周波数帯幅
 $f_c = 923.4\text{MHz}$

スプリアス領域の不要発射

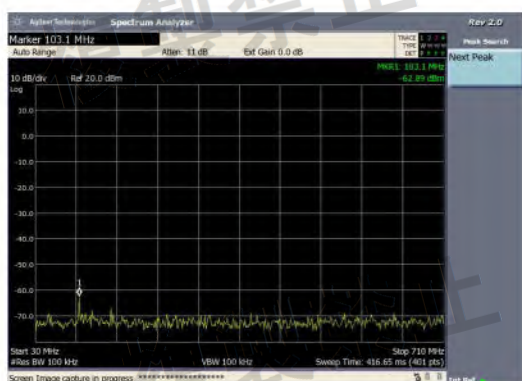


図2.1.1 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 920.6\text{MHz}$ 30MHz~710MHz

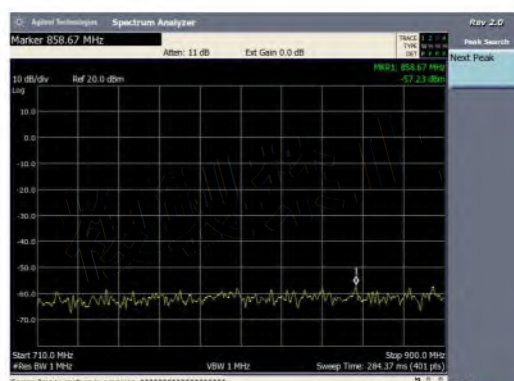


図2.1.2 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 920.6\text{MHz}$ 710MHz~900MHz

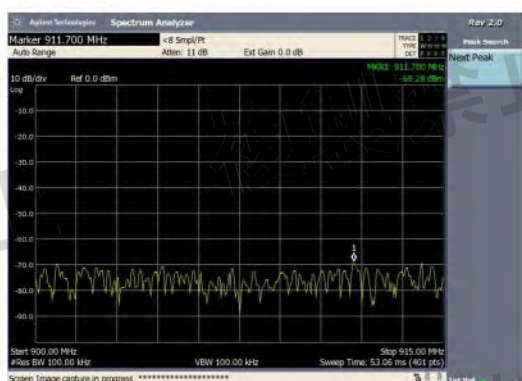


図2.1.3 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 920.6\text{MHz}$ 900MHz~915MHz

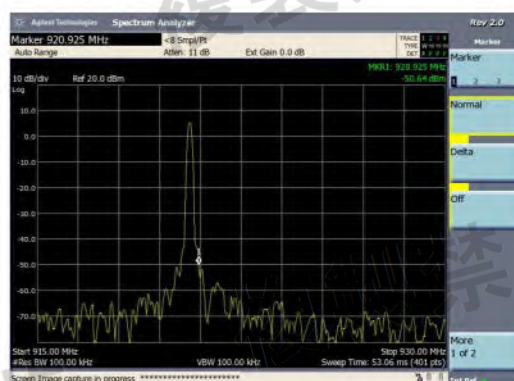


図2.1.4 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 920.6\text{MHz}$ 915MHz~930MHz

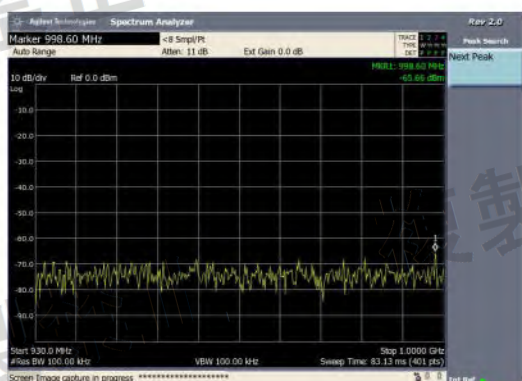


図2.1.5 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 920.6\text{MHz}$ 930MHz~1000MHz

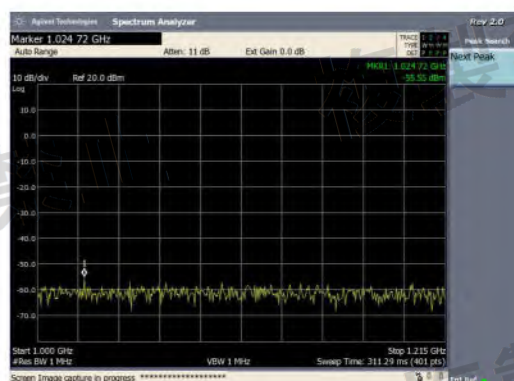


図2.1.6 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 920.6\text{MHz}$ 1000MHz~1215MHz

スプリアス領域の不要発射（続き）

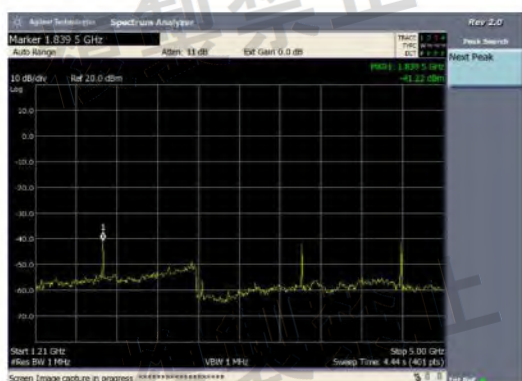


図2.1.7 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 920.6\text{MHz}$ 1215MHz~5GHz

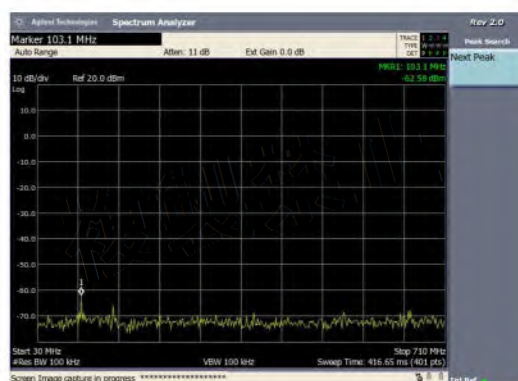


図2.2.1 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 922.0\text{MHz}$ 30MHz~710MHz

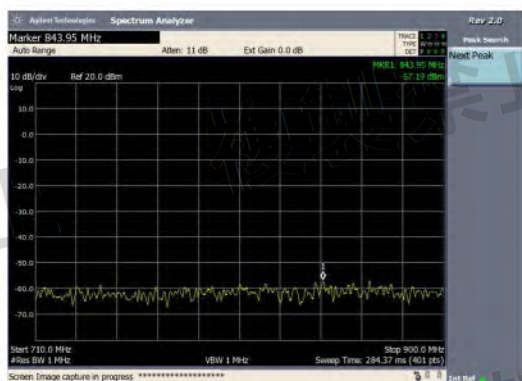


図2.2.2 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 922.0\text{MHz}$ 710MHz~900MHz

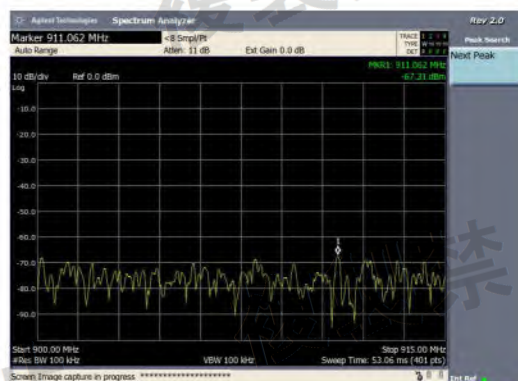


図2.2.3 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 922.0\text{MHz}$ 900MHz~915MHz

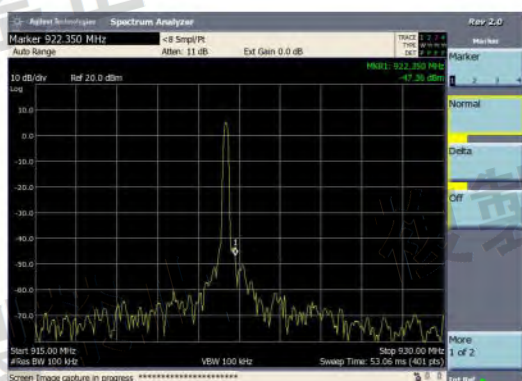


図2.2.4 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 922.0\text{MHz}$ 915MHz~930MHz

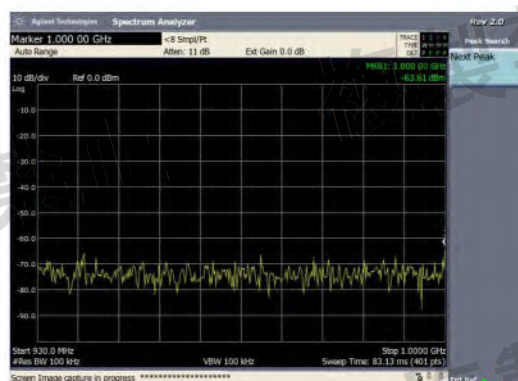


図2.2.5 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 922.0\text{MHz}$ 930MHz~1000MHz

スプリアス領域の不要発射（続き）

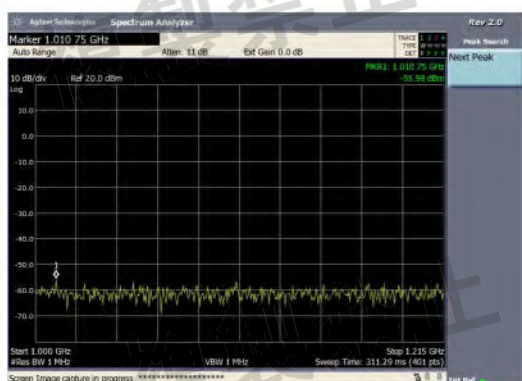


図2.2.6 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 922.0\text{MHz}$ 1000MHz~1215MHz

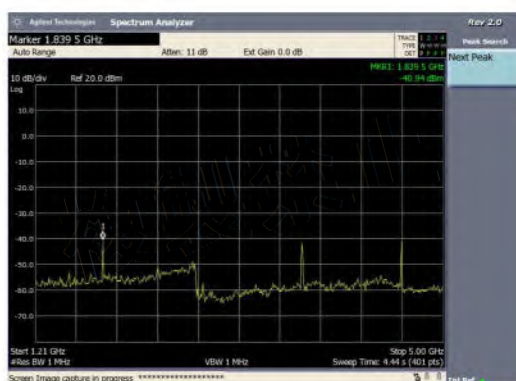


図2.2.7 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 922.0\text{MHz}$ 1215MHz~5GHz

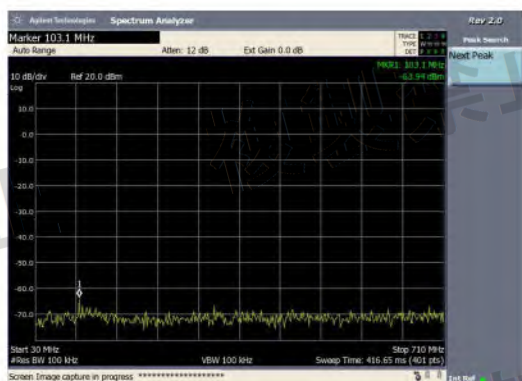


図2.3.1 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 923.4\text{MHz}$ 30MHz~710MHz

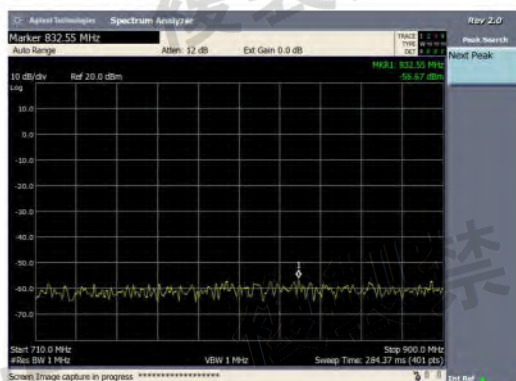


図2.3.2 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 923.4\text{MHz}$ 710MHz~900MHz

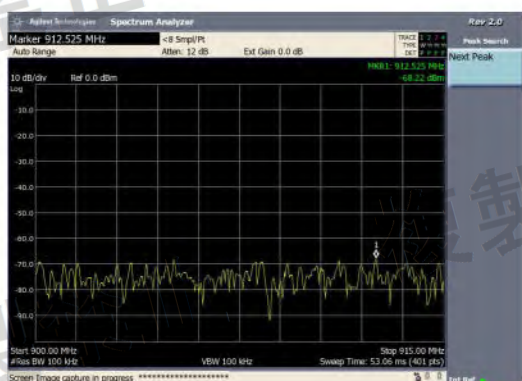


図2.3.3 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 923.4\text{MHz}$ 900MHz~915MHz

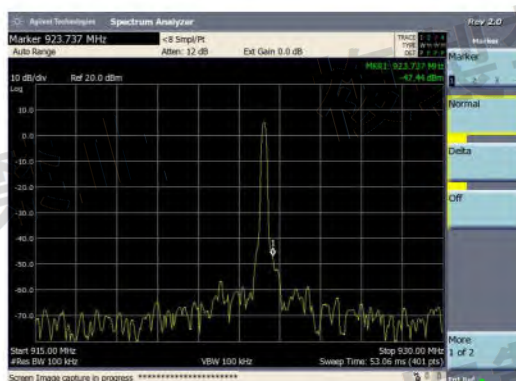


図2.3.4 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 923.4\text{MHz}$ 915MHz~930MHz

スプリアス領域の不要発射（続き）

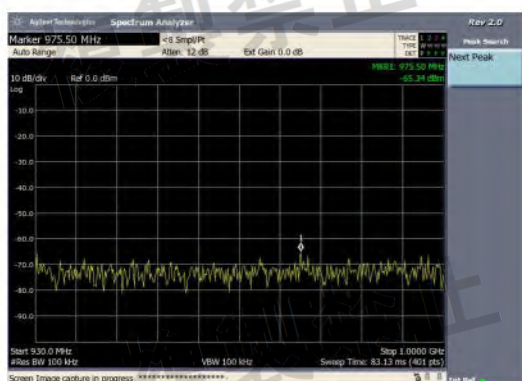


図2.3.5 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 923.4\text{MHz}$ 930MHz~1000MHz

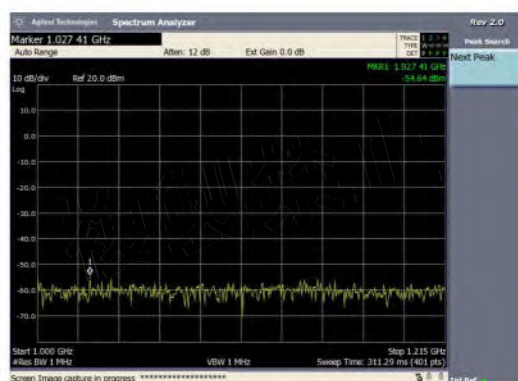


図2.3.6 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 923.4\text{MHz}$ 1000MHz~1215MHz

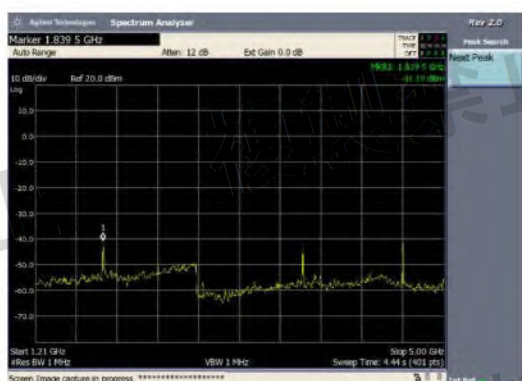


図2.3.7 スプリアス領域の不要発射
 $f_c = 923.4\text{MHz}$ 1215MHz~5GHz

隣接チャネル漏洩電力

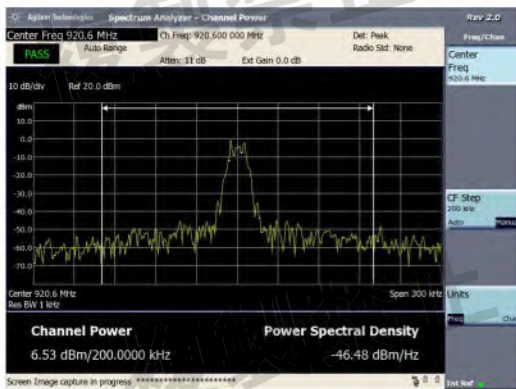


図3.1.1 搬送波電力
 $f_c = 920.6\text{MHz}$

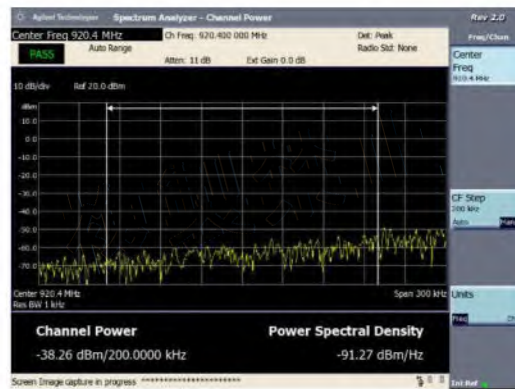


図3.1.2 隣接チャネル漏洩電力 (下側)
 $f_c = 920.6\text{MHz}$



図3.1.3 隣接チャネル漏洩電力 (上側)
 $f_c = 920.6\text{MHz}$



図3.2.1 搬送波電力
 $f_c = 922.0\text{MHz}$



図3.2.2 隣接チャネル漏洩電力 (下側)
 $f_c = 922.0\text{MHz}$

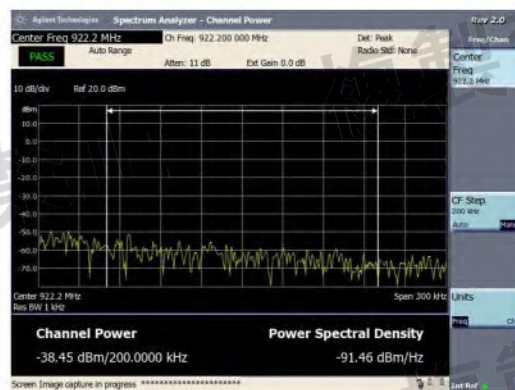


図3.2.3 隣接チャネル漏洩電力 (上側)
 $f_c = 922.0\text{MHz}$

隣接チャネル漏洩電力（続き）

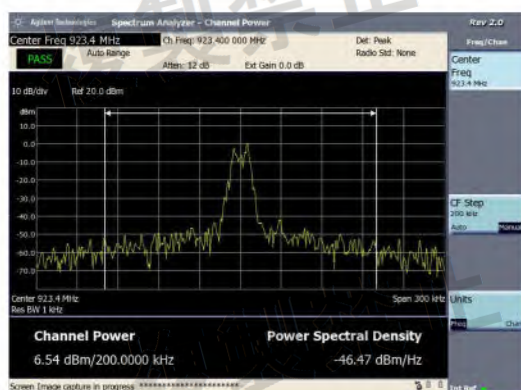


図3.3.1 搬送波電力
 $f_c = 923.4\text{MHz}$

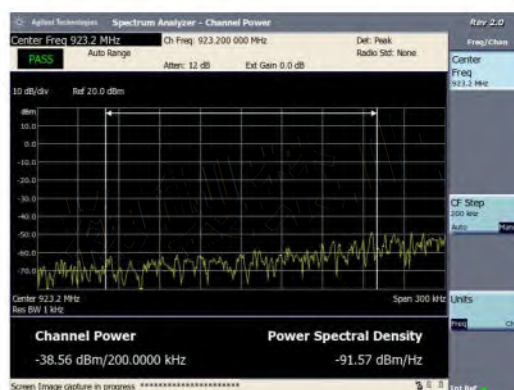


図3.3.2 隣接チャネル漏洩電力（下側）
 $f_c = 923.4\text{MHz}$



図3.3.3 隣接チャネル漏洩電力（上側）
 $f_c = 923.4\text{MHz}$